



Annual Report

2025年度 年次報告書

認定NPO法人キャンサーネットジャパン

がんサーネットジャパン (CNJ) とは

NPO 法人がんサーネットジャパン (CNJ) は、がんになっても生きがいのある社会の実現を目指して、『がんを知る・学ぶ・集う』をキャッチフレーズに、主にがん患者・患者家族を対象として、専門医による講演会の実施や疾患解説等をまとめた冊子の制作・配布、教育事業など、多様な形式で科学的根拠のある情報を発信しています。



CNJ キャラクターのキャンとウィル

ミッションとビジョン

Our Mission (私たちの使命)

私たちのミッション (使命) は、がん患者が本人の意思に基づき、治療に臨むことができるよう、患者擁護の立場から、科学的根拠に基づくあらゆる情報発信を行うことです。

Our Vision (私たちの夢)

私たちのヴィジョン (夢) は、がん体験者・家族・遺族、その支援者、医療者と共に、日本のがん医療を変え、がんになっても生きがいのある社会を実現することです。

2025年度のハイライト

2023年より開催している「血液がん知っとかナイト」を好評につき毎月開催することとなりました。各回、血液がんに関するテーマを一つに絞り、専門家が解説する講演 (1時間) と質疑応答 (1時間) で構成されています。患者や家族に限らず医療従事者の参加も多いのが特徴です。アーカイブ配信は敢えて講演のみとすることで、質問者への配慮と回答者がより踏み込んだ内容までお答えできる環境を整えています。質疑応答で講演内容の理解が深まるとの評価も得ています。2025年度は、各種血液疾患のほか、「多発性骨髄腫とSDM」、AYA week コラボ企画「血液がんと生活、恋愛・結婚・性のこと」など、多彩なプログラムをお届けしました。

CNJでは、患者さんやご家族に向けたがん治療情報等を提供する冊子を発行しています。冊子は全国のがん診療連携拠点病院および希望のある施設に発送し、

医療の現場でも活用されています。2025年度は、3冊を新たに発行し、1冊を全面改訂しました。すべての冊子はウェブページで全文公開され、無料でダウンロードも可能です。

また、全国的な患者会が存在しない大腸がんの患者さん・ご家族のための交流会を、2025年9月より毎月1回オンラインを中心に、大腸がん経験者であるファシリテーターの協力を得ながら開催しています。

昨今、知りたいことはAIがさっと回答・要約してくれます。しかし、その回答が本当に正しい情報なのか見極めが必要です。そのような中、CNJが提供する情報は科学的根拠のある情報であると、患者さん・ご家族、すべての方に信頼し続けていただけるよう、日々活動に取り組んでまいり所存です。今後ともご高配のほどよろしくお願い申し上げます。

数字で見るCNJの2025年度

イベント開催数



41 件

前年比 +32.2%

コンテンツ提供数



92 件

前年比 -19.3% ※1

セミナー・イベント参加者数（のべ数）



5,818 名

前年比 -20.6% ※1

ボランティア協力者数

119 名

前年比 +45.1%

小児がん支援のレモネードスタンド寄付

寄付総額

306 件 **10,181,616** 円

前年比 +33.6%

前年比 +71.4% ※2

YouTube「がんサーチャンネル」登録者数

77,183 名 3/31 時点

前年比 +4.7%

がんサーチャンネル：CNJ が運営するがんに関する無料動画視聴サイト

会員数

正会員

34 名

前年比 0%

賛助会員

43 名

前年比 -4.4%

寄付総額

40,861,165 円

前年比 -19.7% ※3

※1：2025年度から血液がんフォーラムの開催を終了したため減少しました。

※2：レモネードスタンドおよび寄付の受け皿としてのCNJの認知度が上がり開催および寄付件数が増えました。

※3：ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社のチャリティによるご寄付が前年度までで終了したことにより減少しました。

CNJのサポーター（2025年度）

NPO 法人がんサーネットジャパンの活動は、団体が掲げるミッションとビジョンに賛同を頂いた企業や団体、個人の方々からのご寄付ならびに事業収益により支えられています。ご支援いただいている企業、団体、個人の皆様に心より感謝申し上げます。



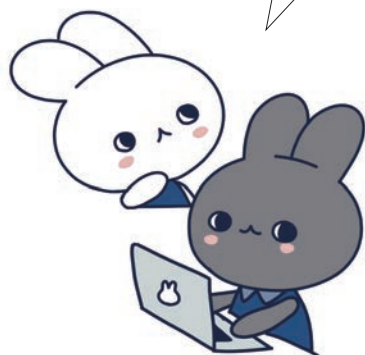
サポーターリスト

<https://www.cancernet.jp/supporter>

2025年度の主な活動

通年 知る学ぶ集う 血液がん

血液がんに関する情報を集約したウェブサイトを更新しました。血液がん知っとかナイトの開催情報のほか、各種血液がんの疾患情報、患者会や患者支援団体の情報、関連セミナーの開催情報、インタビュー記事なども充実させました。



知る学ぶ集う 血液がん

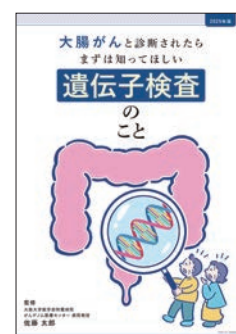


ウェブサイト
<https://www.bloodcancerforum.jp/>



通年 冊子の発行、改訂

2025年度は「もっと知ってほしい原発性マクログロブリン血症のこと」、「大腸がんと診断されたらまずは知ってほしい遺伝子検査のこと」、「多発性骨髄腫 よりよい選択のために 患者さんのための協働意思決定ガイド」(*1)を制作。「もっと知ってほしい胃がんのこと」を全面改訂しました。



冊子一覧
<https://www.cancernet.jp/category/publish>

(*1) ファイザー株式会社「公募型医学教育プロジェクト助成: 多発性骨髄腫領域における治療環境およびサバイバーシップの向上」の助成を受けて制作

2025/8 ジャパンキャンサーフォーラム (JCF)

患者さん・ご家族向けの日本最大級のがんフォーラム。12回目を迎え「つながる力が拓く未来～知識と交流が生む新たな希望～」をテーマに開催しました。



開催報告
<https://www.japancancerforum.jp/event-history>



2025/11 ちやまちキャンサーフォーラム

MBS毎日放送との共催で11回目の開催となりました。

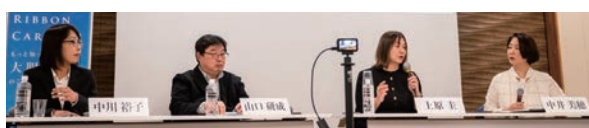
「乳がん治療と標準治療」をテーマに講演とトークショーを実施しました。



開催報告
<https://www.cancernet.jp/mbscnj/past-seminar.html>

通年 GCCA JAPAN 大腸がんセミナー&交流会

オンラインでの大腸がん患者交流会を計7回開催しました。内、3回は日本臨床腫瘍研究グループ(JCOG)大腸がんグループとの共催セミナーも同時開催。2026年3月にはセミナー「もっと知ってほしい大腸がんのこと」と併せて、対面での交流会も実施しました。



ウェブサイト
<https://www.cancernet.jp/brc/gccajapan/>

2025/4 第11回 Over Cancer Together(OCT) がんサバイバー・スピーキング・セミナー

がんサバイバーが、より良い社会に変えていくためのプレゼンテーションスキルを学ぶ場として開催。31名が受講しました。これまでの卒業生は社会の課題を解決すべく様々な場面で活躍中です。



開催報告
<https://www.octjapan.jp/reports/report2800>

通年

レモネードスタンド 開催支援／助成

前年度の寄付から3プロジェクトに総額400万円を助成しました。

また、レモネードスタンド開催支援により、2025年度は1千万円を超える寄付が寄せられ、次年度の小児がんのプロジェクト支援（助成）や小児・AYA世代のがん患者支援に充てられます。



© LEMONA DESIGN



ウェブサイト

<https://www.lemonadestand.jp/>

2025/9-2026/3

乳がん体験者 コーディネーター (BEC) 養成講座

乳がんの体験者やご家族、支援者が、医療知識を体系的に学び、科学的根拠のある情報にアクセスするスキルを養成する講座を提供しています。認定者の多くが他の患者さんを支援する活動をしています。2025 年度（第 21 期）は 14 名の認定者を輩出しました。



ウェブサイト

<https://www.cancernet.jp/training/bec>


2024-

オンラインピアサポート臨床試験

乳がん患者さんがオンラインでピアサポートを受けることで、孤独感や不安が和らぐか、生活の質（クオリティ・オブ・ライフ：QOL）が改善するかなどを調べる臨床試験に共同研究機関として参加しました。BEC の認定者の方にもピアサポーターとしてご協力いただきました。



ウェブサイト

<https://hope-bc.org/>

2025/8 ゴールドリボンナイター

ヤクルト球団主催のナイターを協賛し、小児がんの子供たちやご家族約50名をご招待。サバイバーによる始球式、花束贈呈を実施し、球場来場者に小児がんの啓発を行いました。村上宗隆選手が3本のホームランを打ち、大いに盛り上がりました。



ウェブサイト

<https://www.cancernet.jp/cancer/childhood/child-cancer/>

通年

LAVENDER RING

「すべてのがんサバイバーを、笑顔にする」をコンセプトに、株式会社電通の有志、株式会社資生堂と共に活動中。JCF や全国各地で MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES およびポスター展を開催。さらに港区と共催で、子宮頸がんの予防啓発につなげるステッカーのアイデアを考案・発表する高校生アイデアフェスを実施し、18 名の高校生が参加しました。



ウェブサイト

<https://lavender-ring.com/>


事業報告

2025年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）

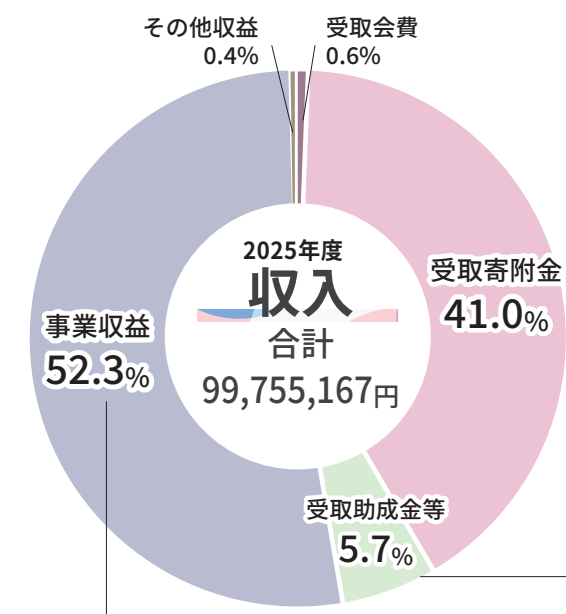
活動カテゴリ	プロジェクト	内容	時期	場所	対象
普及啓発	Japan Cancer Forum	2日で28のがんに関する講義・プログラムを実施	8月	Web / 東京	一般・患者・家族等
	MBS Jump Over Cancer ちゃやまちがんサーフォーラム	乳がん、標準治療に関する講義・プログラムを実施 (MBS毎日放送共催)	11月	MBS 毎日放送本社	一般・患者・家族等
	Over Cancer Together	ワークショップ形式の スピーチ研修開催	4月	Web / 東京	患者・家族等
	大腸がん啓発 ブルーリボンキャンペーン	市民公開講座開催協力 (第22回日本臨床腫瘍学会学術集会)	4月	徳島	一般・患者・家族等
		セミナー開催 (Global Colon Cancer Association : GCCA 共催)	6月	Web	一般・患者・家族等
		GCCA JAPAN 患者交流会開催	6月、 9月-3月	Web / 東京	患者・家族等
		セミナー開催 (日本臨床腫瘍研究グループ 大腸がんグループ共催)	9月、11月、 1月	Web	一般・患者・家族等
		セミナー開催	3月	Web / 東京	一般・患者・家族等
		特設 Web サイト運営・メルマガ	通年	Web	一般・患者・家族等
		特設 Web サイトでの動画配信	通年	Web	一般・患者・家族等
		活動に賛同する医師アンバサダー	通年	全国	医師ら 79 名
		啓発グッズの作成・販売	通年	Web / ブース	一般・患者・家族等
	子宮頸がん啓発 ティール&ホワイトリボン プロジェクト	セミナー開催 (ジェンマブ株式会社共催)	9月	Web	患者・家族等
		LAVENDER RING 高校生アイデアフェス開催(港区共催)	10-11月	Web / 東京	高校生
		啓発リーフレットの改訂、配布	通年	Web / 全国 / ブース	一般・患者・家族等
		啓発動画配信	通年	Web	一般
		特設 Web サイト運営	通年	Web	一般・患者・家族等
		啓発グッズの販売	通年	Web / ブース	一般・患者・家族等
	乳がん啓発	Web サイトでの情報発信 啓発グッズの販売	通年	Web / ブース	一般・患者・家族等
	卵巣がん啓発	Web サイトでの情報発信	5月	Web	一般・患者・家族等
	小児がん啓発	ゴールドリボンナイター冠協賛	8月	東京	一般・患者・家族等
		特設 Web サイト運営	通年	Web	一般・患者・家族等
		啓発グッズの販売	通年	Web / ブース	一般・患者・家族等
	血液がん啓発	特設 Web サイトでの動画配信	通年	Web	一般・患者・家族等
		オンラインセミナー 「血液がん知っとかナイト」開催	通年	Web	患者・家族等
		オンラインセミナー 「血液がん知っとかナイト」番外編開催 (グラクソ・スミスクライン株式会社)	6月	Web	患者・家族等
	前立腺がん啓発	セミナー開催協力 (Mo-Festa Cancer Forum)	11月	東京	患者・家族等

事業報告

活動カテゴリ	プロジェクト	内容	時期	場所	対象
普及啓発	胃がん・食道がん啓発	啓発グッズの販売／冊子の全面改訂	通年	Web / ブース	一般・患者・家族等
	その他各がん種	Web サイトでの情報発信	通年	Web	一般・患者・家族等
	がんのセクシュアリティ支援事業	個別アプリ運営 LINE スタンプ販売	通年	Web	一般・患者・家族等
	がんと栄養	Web サイトでの情報発信	通年	Web	一般・患者・家族等
	がんと生活	Web サイトでの情報発信	通年	Web	一般・患者・家族等
	医療従事者向けプログラム	多発性骨髄腫におけるSDM促進を 目的とした治療選択支援冊子の制作 (ファイザー株式会社による助成)	通年	Web / 全国	医療従事者
		医療者のためのグリーフサポート講座 運営協力	1-3 月	Web/ 東京	医療従事者
	小児脳腫瘍啓発	特設 Web サイトの動画改訂、配信	通年	Web	一般・患者・家族等
		遺伝子検査費用寄付事務局	通年	Web	一般・患者・家族等
	がんチャンネル	Web サイトでの動画配信	通年	Web	一般・患者・家族等
	冊子	全 41 冊公開・配布（新規制作 3、改訂 1）	通年	Web / 全国	患者・家族等
	がん体験者ピアサポート	ピアサポーター業務受託	通年	藤沢市民病院 ほか神奈川県 内5施設	患者・家族等
		オンラインピアサポート臨床研究 (共同研究)	通年	Web	乳がん患者
	LAVENDER RING (株式会社電通の有志・ 株式会社資生堂との共同プロジェクト)	MAKEUP & PHOTOS WITH SMILES、 ポスター展	通年	東京、岐阜、 大阪、愛媛、 愛知	一般・患者・家族等
	機関誌	機関誌作成・発刊	1 月	Web / 全国	CNJ 支援者等
	SNS	Facebook / Instagram X / YouTube	通年	Web	一般・患者・家族等
	企業等に向けた事業	患者向けアンケート実施、社内向け研修 支援、がん教育支援、患者向け臨床 試験結果説明資料レビュー、治験 情報案内掲載、インタビュー動画掲載	通年	Web / 全国	一般・患者・家族等
	その他	リリー・オンコロジー・オン・キャンパス運営 (日本イーライリリー株式会社共催)	9 月 -	Web / 全国	一般・患者・家族等
		ファシリテータートレーニング セミナー開催 (GCCA 共催)	5 月	Web	一般・患者・家族等
		メルマガ配信	通年	全国	一般・患者・家族等
		実習の受け入れ	通年	東京	大学生
養成講座	CCN:CNJ がんナビゲーター認定試験	Web 試験	11 月	Web	一般・患者・家族
	BEC：乳がん体験者 コーディネーター養成講座	e-Learning 講座＋対面講習	通年	Web / 東京	乳がん患者・ 患者家族等
草の根 啓発活動	がん情報ステーション	がん体験者向けアロマテラピー講座 開催	通年	東京	患者・家族等
	男性乳がん啓発	交流会実施	4、12 月	Web / 東京	患者・家族等
	レモネードスタンド	レモネードスタンドの開催支援 新古ウィッグプレゼント	通年	全国	一般・患者・家族等
	小児がん・AYA 世代のための レモネードスタンド助成	小児がん治療研究への助成	通年	全国	研究者など
	ブース出展	他団体主催イベントでの出展	通年	全国	一般・患者・家族等
	ウィッグな帽子	情報提供・広報支援	通年	全国	患者

会計報告

2025年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）



受取寄附金

- レモネードスタンドを通しての寄付は前年比で70%以上増えました。主に次年度の小児がんへの助成金に充てます。
- 小児がん支援のゴールドリボンナイター開催のご支援や、ヤクルトスワローズ選手会からオークションによるご寄付もいただきました。
- 冊子制作へのご支援も頂戴しています。

受取助成金等

- 助成金を活用し、多発性骨髄腫患者対象の協働意思決定（SDM）に関する冊子を発行、セミナーを開催しました。

事業収益

- ジャパンキャンサーフォーラムや各セミナー・冊子協賛、バナー広告、アンケート調査費、養成講座受講料などによる収入です。

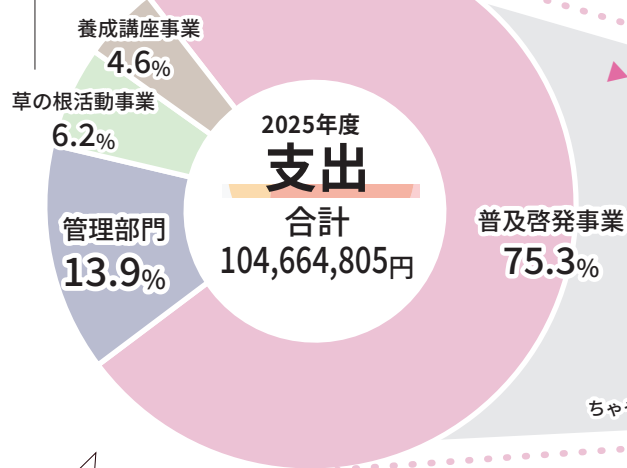
収入

（単位：円）

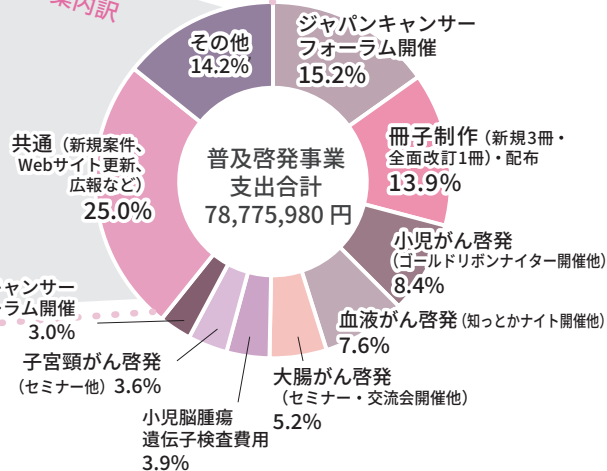
受取会費	受取寄附金	受取助成金等	事業収益	その他収益	収入合計
615,000	40,861,165	5,723,571	52,127,541	427,890	99,755,167

草の根活動事業

- 前年度のレモネードスタンドを通しての寄付から小児がん研究に400万円の助成を行いました。



普及啓発事業内訳



- 人件費は各事業に振り分けています。2025年度には、新たにスタッフが加わりました。

支出

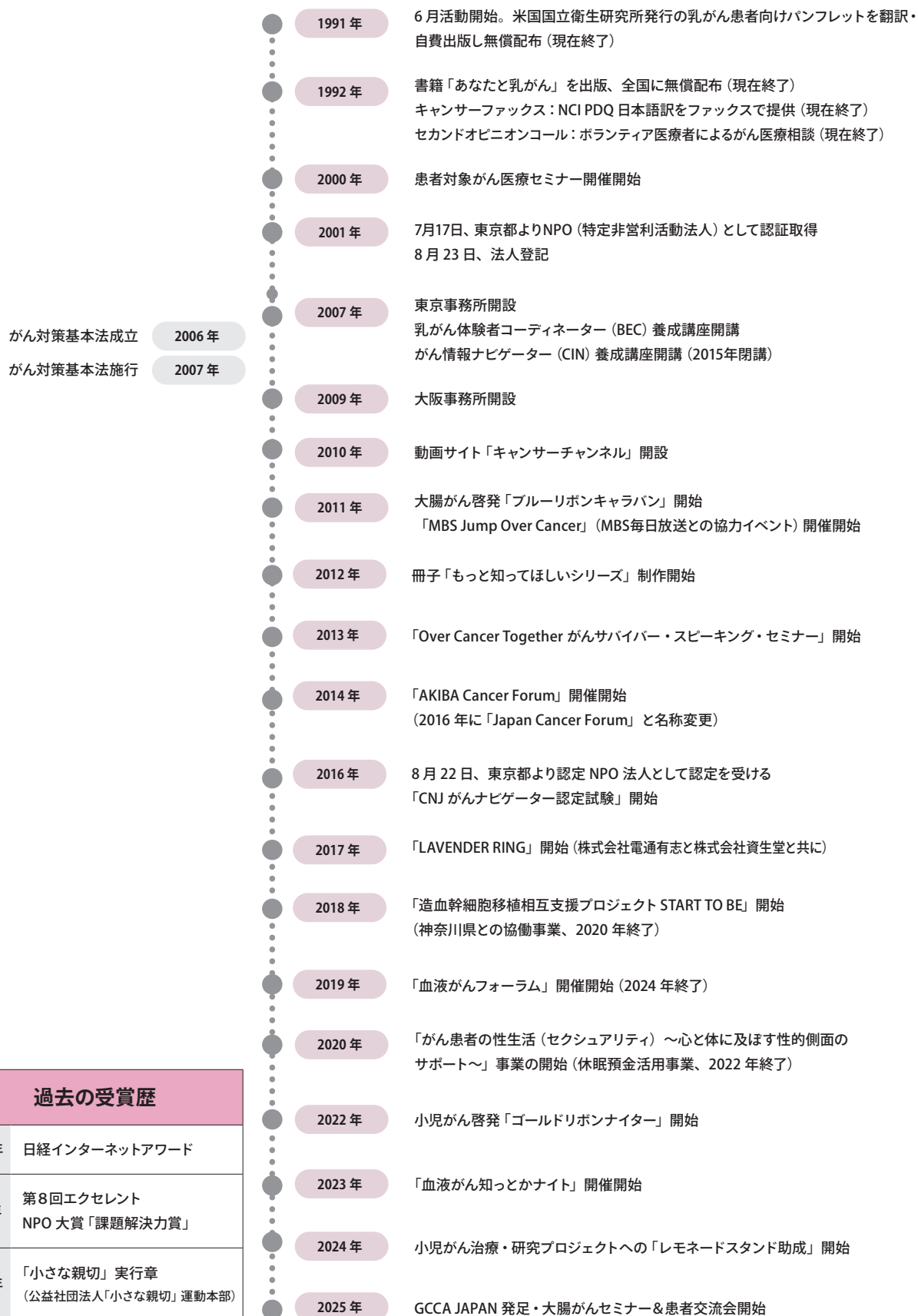
（単位：円）

普及啓発事業	養成講座事業	草の根活動事業	管理部門	支出合計
78,775,980	4,842,877	6,457,417	14,588,531	104,664,805

会計報告の詳細は
ウェブサイトからご覧いただけます。
<https://www.cancernet.jp/report>



CNJ のあゆみ



理事

2026年4月1日現在



理事長

岩瀬 哲

© 八田政玄

埼玉医科大学病院
緩和医療科 教授



副理事長

後藤 悌

国立がん研究センター
中央病院
呼吸器内科長



理事

小西 敏郎

東京医療保健大学
名誉教授



理事

梅田 恵

株式会社
緩和ケアパートナーズ・
がん専門看護師



理事

中井 美穂

アナウンサー



理事

小嶋 修一

東北医科大学
臨床教授



常務理事

古賀 真美

キャンサーネットジャパン
プロジェクトマネージャー



監事

鶴谷 武親

早稲田大学
経営管理研究科
客員教授

長年理事を務めていただきました坪井正博先生（国立がん研究センター東病院呼吸器外科長）が、2026年2月に逝去されました。これまで大変お世話になった坪井先生に感謝を申し上げ、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

スタッフ

CNJのスタッフの大半はがん患者や患者家族です。当事者としての経験を活かし、がんになっても、患者さんが生きがいを持って暮らしていけるようにとの願いを込めて、東京と大阪に事務局を置き、2025年度に新たに1名を迎え、11名で活動をしています（2026年3月末時点）。

アドバイザーボード

私たちのイベントなどをはじめとする活動が、NPO 法人として、適正・公正に、かつミッション・ビジョンに沿って行なわれているかを、外部第三者により検証・評価・助言をいただくための外部評価委員会（アドバイザーボード）を設置しています。



外部評価委員会

<https://www.cancernet.jp/board>



**みなさまからの継続的な支援により、
多くの患者さんやご家族、その支援者、医療者に
エビデンスに基づいた情報を届けることができます。**

寄付で支援

個人・団体からのご寄付は、随時受け付けております。

詳細・その他のご寄付は
以下のURLか下記二次元コードから



<https://www.cancernet.jp/donation>

税の優遇措置が受けられます

がんサーネットジャパンは、2016年8月22日より「認定NPO法人」として認定されています。これによりがんサーネットジャパンに寄付された方は、確定申告によって、寄付金控除等の税制優遇を受けることができます。

*税制優遇を受けるためにはがんサーネットジャパンが発行する領収書が必要となります。お手数ですが、寄付される方は、氏名と住所をお知らせください。

会員で支援

どなたでもお申込みOK!

詳細・お申し込みは
以下のURLか下記二次元コードから



<https://www.cancernet.jp/member>

CNJの会員制度は、会員に限定した特別なメリットを提供する制度ではありません。「CNJの会員になる」ということは、CNJの活動を継続的に支援する、という「あなたの意思」を表明することです。NPO 法人がんサーネットジャパンのミッション・ビジョンにご賛同頂ける方々（個人・法人）は、是非ご入会頂きますようお願い申し上げます。

*賛助会員の入会金・年会費は寄付金控除等の税制優遇を受けることができます。（正会員の税控除はありません）